

【今日の課題】

震災復興を目指した地域社会、さらに、これからの知識基盤社会及びグローバル化、国際化、少子高齢化、情報化社会に生きる資質・能力を蓄えた子供たちの育成

- 「自立・協働・創造」に向けた一人一人の主体的な学びの創造
○「社会人基礎力」（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）の土台づくり
○絆づくりと活力あるコミュニティの形成…社会が人を育み、人が社会をつくる

- ◎教育基本法
◎教育振興基本計画
◎宮城県教育振興基本計画
◎宮城県教育基本方針
◎東部管内学校教育の方針と重点
◎東松島市教育基本方針
「教育が充実しているまちをつくる」
○重点目標
1 次世代を担う人材を育成するまちづくり
2 誰もがいきいきと学習し、活動できるまちづくり

人間尊重の精神を基盤とし、生涯学習の理念に基づき、学校・家庭・地域の強い絆のもとで、子供一人一人の個性に応じた教育を実践し、高い志をもってよりよい未来を切り拓く「豊かな心と確かな学力を持ち、心身共にたくましく主体的・協働的・創造的に生きる子供の育成」を目指し、教職員一人一人の実践的指導力を高めると共に、協働、共励の理念で叡智を結集して学校力とし、創意と活力に満ちた信頼される学校づくりに努める。



教育目標

絆を大切にし、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子供



目指す子供像

【かしこく】

- ～よく考え進んで学ぶ子供～
○話をよく聞き、はっきり話す子供
○学習習慣がしっかり身に付いている子供
○自分で考え、解決しようとする子供

【やさしく】

- ～明るく思いやりのある子供～
○はきははした返事や明るい挨拶ができる子供
○他人を認め、励まし合い、友達となかよくする子供
○相手の立場になって考え、行動する子供

【たくましく】

- ～心と体をきたえる子供～
○あきらめず最後まで頑張る子供
○進んで心と体をきたえる子供
○安全に気を付け命を大切にしている子供

【児童の実態】

- 震災の影響（被災・避難所生活等）でトラウマ・グリーフ・アタッチメント不全等に起因する「心のケア」の必要な児童が多い。
○純粋で明るく活力に富み、素直で優しい気持ちをもっている児童が多い。児童間の絆の力が強い。
○自ら考え行動する力が育ってきたが、粘り強さやたくましさに欠ける面がある。
○C R Tの結果、思考力・判断力に課題がある。
○基本的な生活習慣・学習習慣に課題ある児童が多い。

【家庭・地域の実態】

- 学区は広く（旧小野小学区と旧浜市小学区）、スクールバスでの通学が7割を越えている。
○半数を超える児童の家庭が東日本大震災により被災し、トラウマやグリーフ、アタッチメントの問題、経済面での問題を抱える児童・家庭も多い。
○旧小野小学区は、ソーシャル・キャピタルが醸成され地域の教育力が高いが、被災地旧浜市小学校区の地域コミュニティの形成はこれからである。
○交通量の多い国道や県道、河川、用水路、沼地も多く、児童の安全・安心に係るリスクが高い。

<目指す学校像> ～ 子供を主体とする教育活動を展開する学校 ～

- 安心・安全な学校
○ 挨拶や歌声が響き合い、意欲的な学習活動が展開される学校
○ 厳しさ（姿勢）、優しさ（心）、美しさ（環境）のある学校
○ 保護者や地域との連携を大切にし、地域に根ざした信頼される学校

<目指す教師像> ～ 子供を愛し、教育に誇りと情熱をもつ教師 ～

- 心身共に健康で明るく、切磋琢磨し協働する教師
○ 子供の心と向き合い、良さを引き出す教師
○ 豊かな人間性と専門性を磨き、粘り強く導く教師
○ 地域・保護者から愛され、信頼される教師

(1) 個々の「確かな学力」を育む指導・支援の充実

- 主体的・対話的で深い学び目指した授業づくりの推進及び言語活動の一層の充実
○ 校内研究を通じた「よりよく分かる」授業力の向上
○ 自ら学ぶ意欲、主体性を引き出す生徒指導の機能の充実
○ 学び合い深め合う学びの集団づくりと基本的学習習慣の確立
○ 個に応じたきめ細かな指導・支援の実現（T Tによる授業、放課後、家庭学習等を活用した補充的学習・発展的学習の充実）
○ 問題解決的な学習、体験活動、外国語教育の充実
○ 読書活動の推進、ICTを活用した学力向上支援の充実
○ 家庭と連携した主体的学習習慣の確立
○ 学力調査等を活用した組織的な学力向上対策の実施

(2) 生徒指導の機能を生かす教育活動の充実と心のケアの推進

- 豊かな人権感覚の醸成を基盤とする教育環境の整備の推進
○ 生徒指導の機能を生かすことによる教育活動の質の向上及び発達段階に応じた自己指導能力の育成、震災による心のケアの推進
○ 「自己存在感・自己決定・共感的人間関係」の視点での教育活動の改善及び「ヒドゥンカリキュラム」及び「カウンセリング・マインド」による教職員の生徒指導力の向上
○ トラウマ・グリーフ、アタッチメント、発達障害に係る理解の深化とそれに基づいた日常的な「心のケア」の推進
○ 諸問題への素早い対応と組織的な指導・支援体制の確立、関係機関との迅速な連携の推進、学校いじめ防止基本方針の徹底
○ ソーシャルスキルトレーニングを含む社会性の育成（「礼儀作法の手引き」の効果的な活用）

(3) 感性豊かな心を育む体験活動の充実

- 道徳教育の充実（重点価値項目：「善悪の判断、自律、自由と責任」・「親切、思いやり」・「規則の尊重」・「生命の尊さ」）
○ 自然体験、生活体験、勤労生産体験、社会奉仕体験の充実
○ コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進による地域の人々との交流活動の充実、地域力強化支援
○ 故郷の伝統・文化（米・さつまいも・枝豆・そばの栽培、シナイモツゴ里親活動、鳴瀬鼓心太鼓等）の尊重による郷土愛や誇りの醸成
○ 「心あったかイトころ運動」による道徳的実践力の育成
○ 生徒指導の機能を生かした心を育む指導・支援の充実
○ 異年齢集団による活動の充実（縦割り活動、スポーツテスト）
○ 豊かな心を育む読書活動の推進

(4) 健康教育の充実と体力向上の実現

- 「はやね、はやおき、あさごはん」等の基本的な生活習慣の確立
○ 食育を含めた健康づくりへの意識高揚と防衛体力の向上
○ 外遊び、マラソン・なわ跳びの励行（業間運動の充実）
○ 体育の授業における補強運動、準備運動の工夫・改善の充実

(6) 志教育の推進と実効性を高める協働教育の推進

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進による地域と共につくる特色ある教育活動の推進
○ 自信や誇り、自己有用感、自己効力感の醸成及び夢や希望を育む教育活動の充実
○ 「かかわる」「もとめる」「はたす」体験活動の充実
○ 地域の教育資源「ひと」「こと」「もの」を生かした「みやぎの協働教育」の推進
○ 積極的な情報発信や教育活動公開による開かれた学校づくりの推進
○ 学校力を生かした地域づくりへの取組の充実
○ 社会貢献活動等、コミュニティーサービスマーケティングの導入（鼓笛隊演奏、栽培物の販売・提供活動等）

(7) 特別支援教育の充実 ～ 合理的配慮とユニバーサルデザインの考え方に基づいて～

- 児童個々のニーズに応じた支援・指導方法の工夫・改善
○ 教育相談及び校内支援体制の充実
○ 関係機関との連携の推進
○ 発達障害に係る指導力を高める研修の充実

(5) 安全・防災教育の充実

- 想定外を想定する安全管理の徹底、防災マニュアルの改善
○ 命を守る指導・支援の徹底（危険予測・回避能力の育成）
○ 共助・公助の視点からの防災教育の充実
○ 「桜華小防災の日」による防災教育の日常化
○ 「防災だより」「未来への絆」等の活用による防災教育の充実
○ 児童個々の状況に応じた「心のケア」の充実

(8) 教師力・学校力の向上

- 真摯な自己啓発、校内研修の充実による授業力・子供理解力・生徒指導力の向上
○ 相乗効果を発揮する組織マネジメント力の向上
○ 会計等事務的かつ迅速な処理の推進と管理体制の強化
○ プロフェッショナルリズムの醸成と「根拠、目的、手段」の明確化